



歴史残る城山で 作るも食べるも 楽しい浜A

浜A

は ま A
自治振興会

840人 401世帯 0.8km²

城平、城原、浜町、下市 地区

▼浜A自治振興会の「たからもの」

赤橋地域

トドロの赤橋。
轟川～五老ヶ滝。

子どもの頃の遊び場♪

城山、
金比羅山

矢部高校

八朔祭

▼これからも大切にしたいこと

八朔祭

大造り物を作る技術の継承

地蔵祭り(夜市)

▼新たに取り組みたいこと

城山に桜を植えて花見をする

木や花で街並みをきれいにする

通潤橋周辺の整備(公園)

五老ヶ滝まわりを歩く、
滝つぼコースの復活

熊本のあらゆる玄関口に大造り物の展示

食育(魚に親しむ)

▼浜A自治振興会のチャレンジ! (平成26年5月現在)

1 城山周辺の環境整備(植樹・清掃等)

誰が 自治振興会や青年部が 桐原地区や子どもたちと

いつ 3年後までを目途に

何を 自治振興会特別事業費や四季の景観事業費などを活用し、
浜A地域から望む城山周辺を桜でいっぱいにする。
助成金を探し、気合いを入れて活動する。

進み具合



子どもたちと楽しむ会

2 屋形船を楽しむ

誰が 実行委員会を作って 商店の方たちと

いつ H27年中に

何を 船を探す(つくる)。船遊びに合う料理を考える。

進み具合



3 魚に親しむ 昔の子ども遊びを楽しむ

誰が 浜A公民館部が 地域住民と

いつ 10月9日に

何を 2つの団体へ呼びかけ、魚料理についての勉強会を開く(お母さん、栄養士)。

まずは1回目を目指す

進み具合



4 赤橋周辺の整備

誰が 自治振興会が 浜A住民と

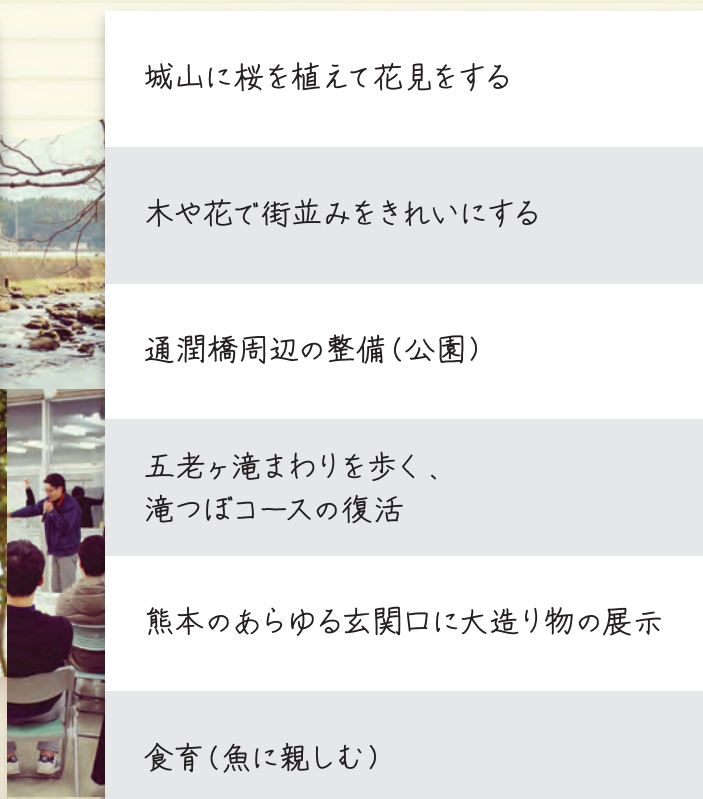
いつ 2年後までを目途に

何を 自治振興会で保有する機材を使い、草刈りなどの環境整備を行う。

進み具合



年3回の実施を目指す





びりよく
清和の美力 文化と自然を 楽しみ歩く

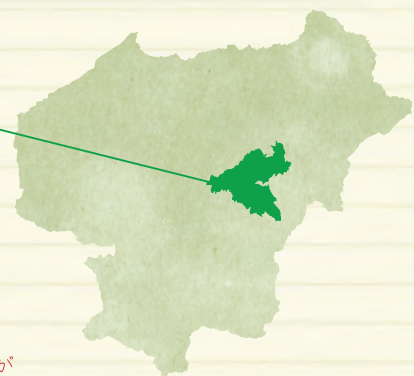
清和中部

せいわちゅうぶ

自治振興区

858人 333世帯 19.0km²

大川、平野、安方、仏原、高月、米生、市の原、仮屋 地区



▼清和中部自治振興区の「たからもの」

大川阿蘇神社

9/19 九日祭り。

清和文楽

文楽人形。
清和文楽館。
清和の代名詞。

樹木にとまるホタルが
ネオンの様に見える！

仏原
(丸山周辺)の
ホタル

小さな滝が段々に
続いている所が好き！
カメラマンの姿も

仏原河川敷

▼これからも大切にしたいこと

地区ごとの村祭り

どんどこ

隣保組の助け合い

▼新たに取り組みたいこと

高月地区の八十八ヶ所めぐり探索

農村舞台の活用(コンサートなど)

お宮の年間行事の立札作り

女性が集まれるイベント、若者での飲み会

自治振興区内のフットパス実施

地域の歴史をたどった小冊子を作成し
後継者に伝承する

▼清和中部自治振興区のチャレンジ！(平成26年5月現在)

1 フットパス

誰が 自治振興区が 区長と

いつ H26年5月頃に

何を 5月の総会の場で報告し、その後実際に管内でモデルをつくり、実行してみる。

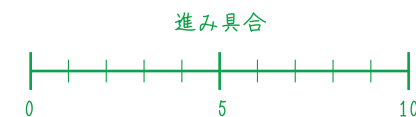


2 農村舞台の活用

誰が 宮総代が 小学生、中学生と

いつ 文楽の里まつり、九日祭り(9月19日)の時

何を 小中学生の太鼓の演奏やその他発表会を開催し、そのステージとして活用する。 ← 地域の行事と同日に開催♪



3 地区行事を公民館に掲示

誰が 区長が 地区住民と

いつ 次の総会で相談

何を 各地区で一覧を作成し、掲示する。

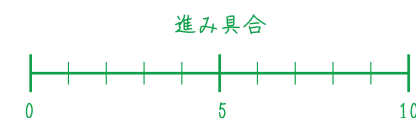


4 グラウンドゴルフ大会

誰が 自治振興区が 区長と

いつ H26年5月頃に

何を まずは総会で報告し、現在年1回の大会を自治振興区の体育部と公民館部合同主催で年3回程度実施する。

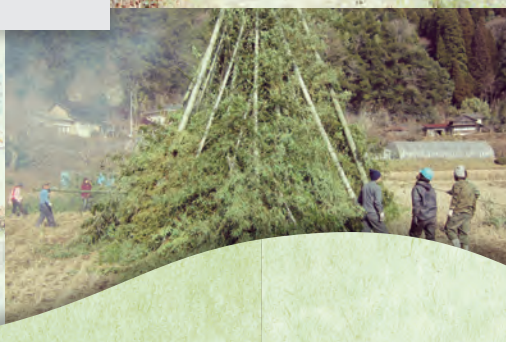


5 若者で飲み会(気持ちが若い人も可)

誰が 各地区の飲み好きが 周りの者を巻き込んで

いつ 暖かくなって

何を バーベキューをする。





目指せ日本一！ 美しい星空と高原野菜で健康長寿

朝日

あ さ ひ

自治振興区

1,004 人 363 世帯 42.9 km²

仁田尾、牛ヶ瀬、鶴底、川口、井無田、郷野原、長成、大矢 地区



▼朝日自治振興区の「たからもの」

清和高原天文台
癒し空間♪
8月中旬
スターフェスタ。
銀河パラダイス。

御釜神社
9/29 秋の大祭。
祭りの時に遅くまで遊んで
親に叱られた思い出

井無田の堤
キャンプ場。
ボートに乗ったり
泳いだり
魚釣りをした

清水峠
日の出、日の入りが
素晴らしい。
田園風景。

前田神社
12月第2丑の日
牛祭り。

▼これからも大切にしたいこと

各地区の祭り
(御釜神社大祭、前田神社祭り等)

どんどこ

スターフェスタ

▼新たに取り組みたいこと

健康づくり

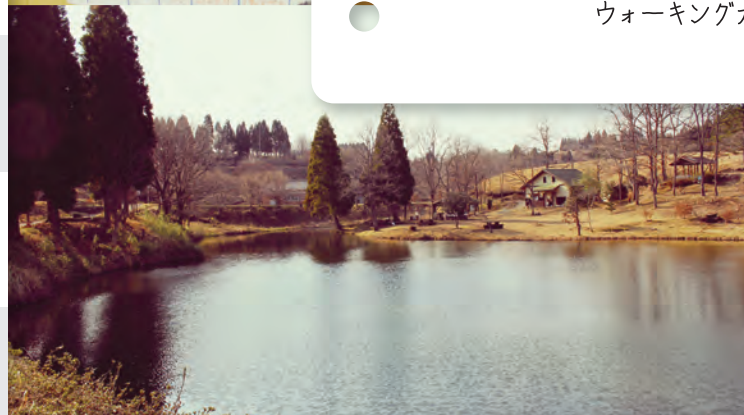
歩いている人に「がんばれ！」
と言える人づくり

ウォーキングコース作り、ウォーキング大会

嫁取り合戦、野焼きツアー

夏祭り

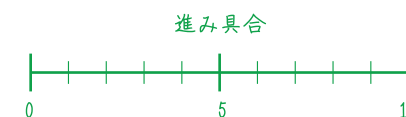
安心・安全な野菜や米作り



▼朝日自治振興区のチャレンジ！(平成26年5月現在)

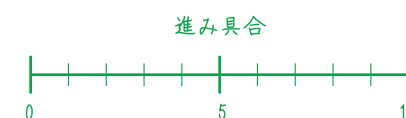
1 安心安全な高冷地野菜のPR活動

誰が 生産者が 消費者と
いつ 秋に
何を 九州新幹線の各駅にポスターを貼る。CMに出る。



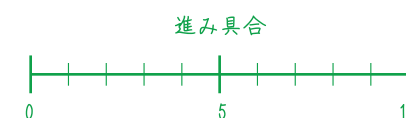
2 スターフェスタ (地元の参加者を増やす)

誰が 自治振興区が 地域住民と
いつ 今年または平成27年に
何を 公民館部、文楽の里協会と協力する。抽選会を行う。他の祭りと一緒に開催する。



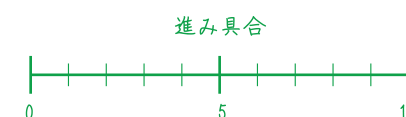
3 健康で長寿の郷づくり

誰が 行政、地域住民が
いつ 10年後を目標に
何を 健康教室の開催。食事指導を行う。スポーツ大会への参加。



4 ウォーキング大会 “健康づくり”ウォーキングコース作り

誰が 自治振興区、体育部が 地域住民、町内外の人(移住者含む)と
いつ 平成27年または3年以内の春に
何を 歩きながらコースの設定(3年サイクルでコース変更)。ウォーキング大会の時に昼食を出す。区長会や体協と一緒に実施する。
ウォーキングコース作りに詳しい人物への協力要請





四季の彩りと文化の薫る 峰桜の里
～はなしも ゆっくり たのしいたけ～

小峰自治振興区

576人 218世帯 12.3km²

須原、小峰、尾野尻、鎌野 地区



▼小峰自治振興区の「たからもの」

とらごぜ
虎御前
昔の小学校跡。

見晴らしが良い

緑川
子どもの頃の
遊び場。

川の水、紅葉がきれい！

ロンド美術館
館長 折本さん。

おれん
藤本於連さん
漬物他 食の名人。

▼これからも大切にしたいこと

村祭り(かけぐり)

どんどや

アーティストの技術

▼新たに取り組みたいこと

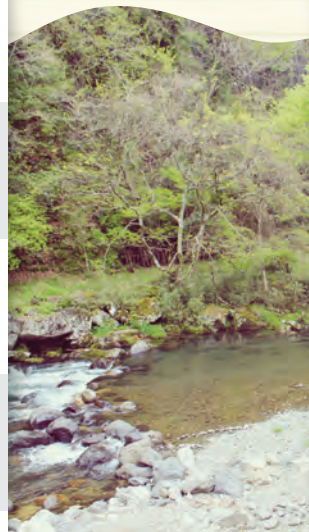
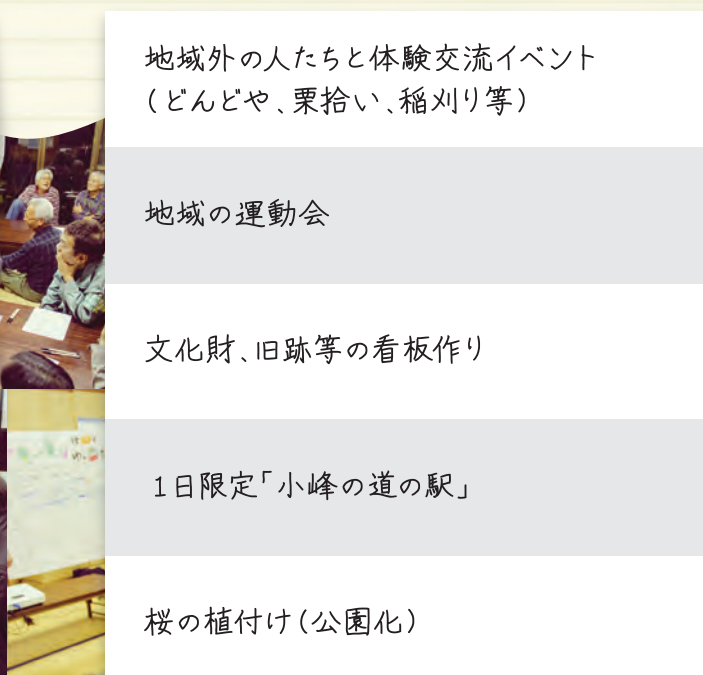
地域外の人たちと体験交流イベント
(どんどや、栗拾い、稲刈り等)

地域の運動会

文化財、旧跡等の看板作り

1日限定「小峰の道の駅」

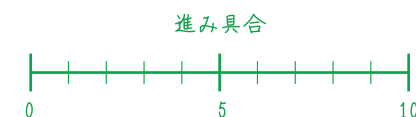
桜の植付け(公園化)



▼小峰自治振興区のチャレンジ! (平成26年5月現在)

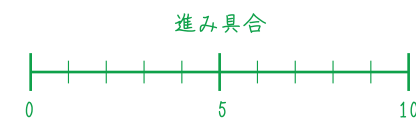
1 文化財等の看板設置

誰が 自治振興区が 郷土史家、文化財保護員と
いつ 3年後までに
何を 各集落からポイントを拾い上げる。自治振興区の独自事業を活用する。



2 花卉類の植樹

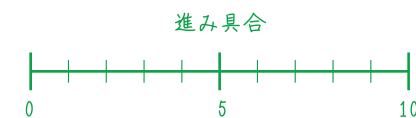
誰が 自治振興区が 各集落と
いつ 3年後までに
何を 自治振興区の独自事業を活用して実施する。



小峰の樹は「しだれ桜」♪

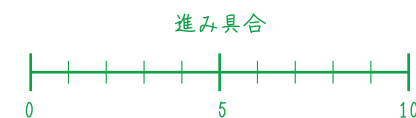
3 道の駅小峰

誰が 自治振興区が あおばんせ(青葉の瀬)と
いつ 夏か秋に
何を 夏休みのお客さんをターゲットに販売。あおばんせ秋祭りとのコラボレーション。



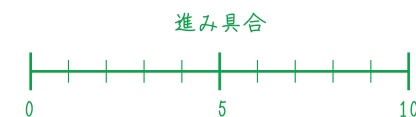
4 スポーツ大会の開催

誰が 自治振興区(支部体協)が 地区住民と
いつ 1年後までに
何を 種目を選定する。体協の予算を活用する。



5 体験型イベント

誰が 自治振興区が 協力してくれる農家、生産者と
いつ 3年後までに(収穫できるまで)
何を 休耕地を使い、町内外の人といろいろな作物の栽培から収穫までの体験交流イベントを開催する。





よかところばい！ 元気にふれあう緑川・木原谷
～遊びにおいでよ 清流の里へ～

緑川・木原谷

みどりかわ・きはらだに
自治振興区

342人 153世帯 34.3km²

檜竹、木原谷、梅川、栗滝、湯鶴葉、舞岳、栗沢 地区

▼緑川・木原谷自治振興区の「たからもの」

緑仙峡
もみじまつり

11月3日。

川遊びができる！

青葉の瀬

九州脊梁
トレイルラン
大会

9月下旬。

山宮神社

伝安徳天皇陵。

9月21日
山宮神社祭り。

▼これからも大切にしたいこと

もみじまつり

緑川大運動会

青葉の瀬 秋祭り

▼新たに取り組みたいこと

見回り活動

高齢者向けサロン実施(健康づくり)

こんにゃく作りと販売

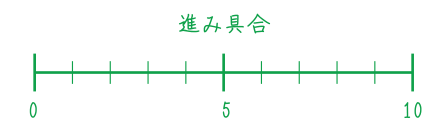
炭焼き(竹)

「穿の洞窟」の復活

▼緑川・木原谷自治振興区のチャレンジ！(平成26年5月現在)

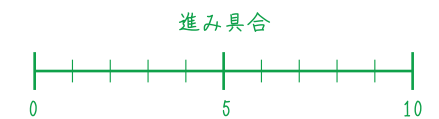
1 健康づくり(住民健診 100%)

誰が 地域住民が 近所(役員)と
いつ 11月の検診の時
何を 健診への声かけをし、誘い合って参加する。



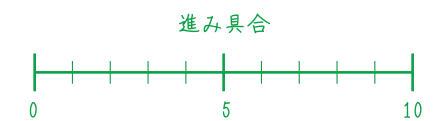
2 見回り活動

誰が 地域住民が 近所(役員)と
いつ 夏場(8月盆まで)に
何を 2人か3人のグループを作って見回りをする(週1回)。



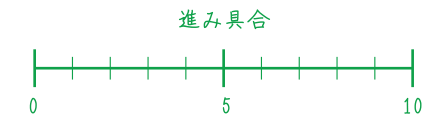
3 ウォーキング、自然探訪

誰が 振興区が 地域内外の人と
いつ 年内までに
何を 複数のコースを考案する。林道を利用♪



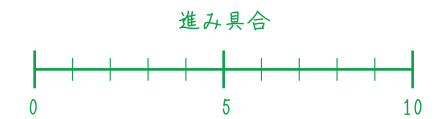
4 郷土料理の伝承

誰が 振興区が 地域の料理自慢の人たちと
いつ 2年計画で
何を 各自の自慢料理を持ち寄ってレシピ作りをする。



5 祭り(人集めの工夫)

誰が 地域住民が 住民や地域外の方と
いつ 9月(山宮神社祭)に
何を 里帰りを促し、同窓会をあわせて行う。高齢者などの送迎を行う。





水と緑が彩る 九州のへそ
～やっぱ馬見原シャレタ町なり～

馬見原

ま み は ら

自治振興区

973 人 417 世帯 11.8 km²

長崎、馬見原、滝上 地区

▼馬見原自治振興区の「たからもの」

新八代屋

明治時代、
木造3階建て建築。

馬見原が一望できる！

紅葉時など
景観が素晴らしい

馬見原橋

町民の憩いの場。

昔よく遊んだ

火伏地蔵祭

8/23～24
馬見原で一番の祭。
造り物の奉納。

花火も上がる

▼これからも大切にしたいこと

火伏地蔵祭と各組での
造り物奉納、夜渡参り

どんどこ、かっぱ酒

舟の口周辺の遊歩道の整備

馬見原唯一の民謡「馬見原追分」の
唄と踊りを残す

▼新たに取り組みたいこと

五ヶ瀬との両国綱引き大会

新町上組から下組までの坂で、
日本一長い「そうめん流し」

蜷のじゃんじゃん飛ぶ川再生活動

明徳山の湧水の活用、噴水の街づくり

12月に新町通りのイルミネーション設置

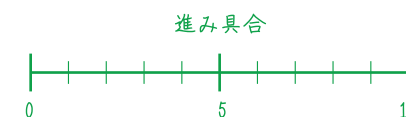
花園座の復活と再興



▼馬見原自治振興区のチャレンジ！(平成26年5月現在)

1 明徳山の整備

誰が 地域住民有志が
いつ すぐに
何を 除伐や鳥居の建て替え、手すりの整備、滑りにくい階段への改良などに取り組む。



2 馬見原の主要神社 (生目神社、清正公、明徳山など)と 幣立神宮との連携

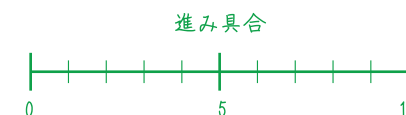
誰が 街づくり協議会が 幣立神宮の各組の宮総代と
いつ 夏に
何を まずは話し合いの場を設ける。ご利益めぐりのマップを作成。



おれやグッズの提供

3 火伏地蔵祭の造り物の連合作成

誰が 商工会、火伏地蔵祭り実行委員会(総代も含む)が 街づくり協議会と
いつ 6月から
何を 各組での話し合いから始める。



4 ホタルの再生活動

誰が 地域住民が 地域の子どもたちと
いつ すぐに
何を 家庭排水や農業の減少を目指す(合併浄化槽)。
子どもたちにホタルを育ててもらう。



5 湧水の活用(明徳山)

誰が 地域住民が 観光客やお客さんと
いつ すぐに
何を 足水(足湯のような)やそうめん流しへの活用。パワースポットを作る。

